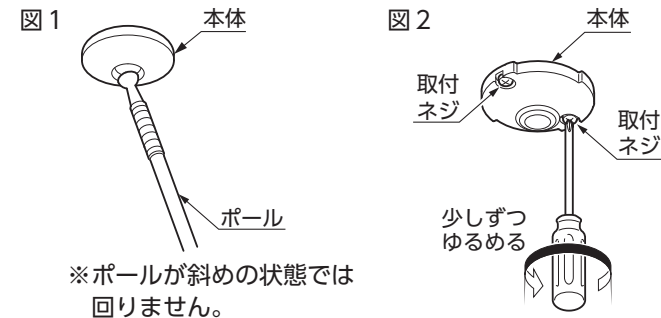


こんなときは？

- Q** 8kg以上の物をかけるとどうなりますか？
A 構造によっては天井が下がってきたり、ポールのバネが伸びて戻らなくなります。
- Q** 付属のフックはどうやって使うのですか？
A 外したポールをかけておく場合に使用します。必要に応じて、壁にネジで取付けてください。
- Q** ポールを2本使う場合、何kgまでの物がかけられますか？
A 左右均等にかければ16kgまで可能です。ただし、荷重目安ガイドの赤ラインが出た場合は、すぐに洗濯物を減らしてください。
- Q** 天井とカバーに隙間があり、カバーがぐらつくのですが？
A クロスが厚い場合などでもカバーを本体に正常に取付けられるように、必要な隙間を設けています。取付けた後に天井とカバーに隙間があくことや、手で触るとカバーがわずかに動くことがありますが、正常にご使用いただけます。

- Q** ポール着脱時に回しにくい、また「カチッ」というクリック感がないのですが？
A ●ポールが斜めの状態では回りません。まっすぐさし込んで回してください。[図1]
 ●取付ネジの締付け過ぎにより本体が変形していることが考えられますので、取付ネジを少しずつゆるめ調整を行ってください。なお、本体がぐらつくほどゆるめると落下の危険がありますので、十分注意しながらゆるめてください。[図2]
 ※本体カバーの取付・取り外しにつきましては「メンテナンス」を参照してください。



仕様

■材質

本体	亜鉛ダイカスト	
カバー	SPC型：亜鉛ダイカストまたはABS	
	SPD型：ABS、POM	
	SPE型：ABS、ステンレス	
ポール	バネ	高張力ステンレス
	パイプ部	ステンレス
	リング	ナイロン
フック	ABS	
ネジ類	ステンレス・鉄	

■長さ寸法

	SPC・SPD型	SPE型
SSサイズ (調整機能なし)	220mm	
ショートサイズ (2段階調整)	320-410mm	310-400mm
標準サイズ (3段階調整)	460-550-640mm	450-540-630mm
ロングサイズ (3段階調整)	660-750-840mm	650-740-830mm
LLサイズ (3段階調整)	1020-1110-1200mm	

※SPE型のポールは、SPC・SPD型のものと同じ長さです。本体が埋め込まれている分、天井面からの寸法が短くなっています。

取扱説明書

- このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
- ご使用前に本書をよくお読みのうえ、安全に注意して正しくお使いください。
- お読みになった後は、大切に保管し、必要なときにお読みください。

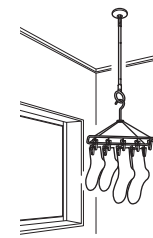
特長

「ホスクリーンSPC・SPD・SPE型」を使うと、天井空間を利用して**室内干し**ができます。

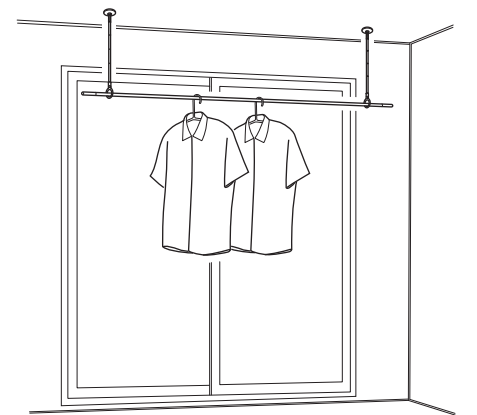
使用しないときは、天井からポールを取外せるのでお部屋の美観を損ないません。

- ポールは簡単に取外しのできる「ワンタッチ着脱式」。
- ポールの長さは調整可能。(SSサイズを除く)
- ポール1本当たり **8kg** までの物がかけられます。8kgを超えたときには「荷重目安ガイド」が教えてくれる安心設計。

1本使用例



2本使用例



安全上の注意

⚠ 警告 「死亡や重傷を負う恐れがある内容」です。

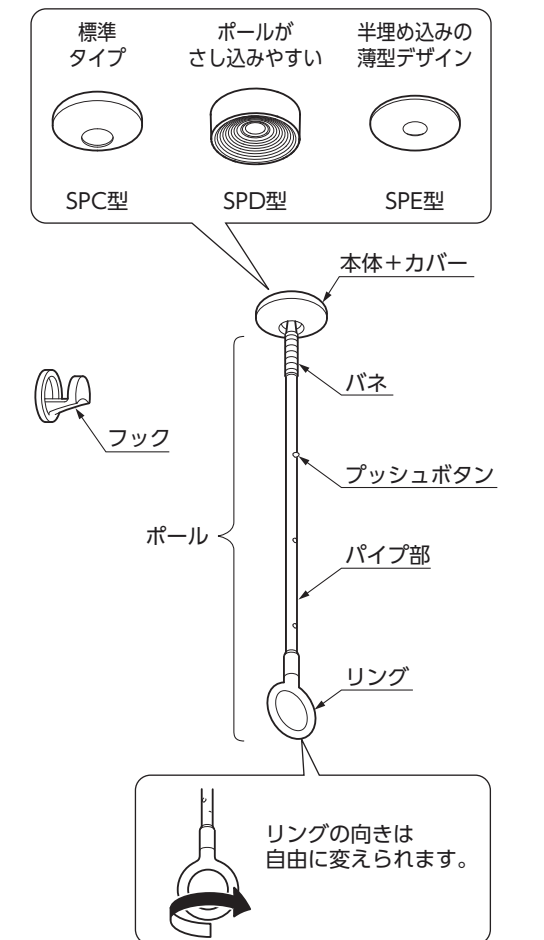
- 次の場所では絶対に使用しない。
 - ストーブなどの熱器具の上
 - 人や壊れやすい物・ペットなどの上 (火災やケガ・破損の原因となります。)
- 次の物は絶対にかけない。
 - ポール 1 本当たり 8kg を超える重量の物
 - ランタンなど火気のある物
 - 人が当たるとケガの恐れがある物
 - 割れ物、落下すると危険な物や生き物など (火災やケガ・破損の原因となります。)
- ぶら下がったり、手すりやつり革代わりにするなど製品やかけた物に無理な力をかけない。(ケガ・破損の原因となります。)

⚠ 注意 「傷害または財産などへの損害が発生する恐れがある内容」です。

- 製品を分解、改造しない。
- 製品を落下させるなどの強い衝撃を与えない。(ケガや故障・破損の原因となります。また床や家財などにキズが付くことがあります。)
- ポールにかけた洗濯物を常に回すような使い方をしない。(製品が磨耗して破損の原因となります。)
- 竿の代わりにひもやロープを使用しない。(製品に無理な力がかかり、破損の原因となります。)
- 製品が正常に機能しなくなったとき、または損傷したときは使用を中止し、新しいものと交換する。(使用し続けると、落下によるケガや破損の原因となります。)
- 取外したポールや竿は、幼児がいる場合は手の届かない所に保管する。(振り回したりすると、ケガや破損の原因となります。)

各部の名称

※図は標準サイズです。他のサイズはポールの長さが異なります。



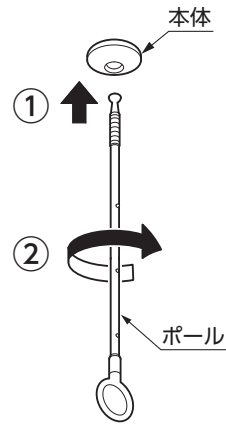
使い方

ポールに竿、ハンガー、洗濯物がかかっていない状態でポールを取付け、取外ししてください。
(物がかかった状態でポールを操作すると、落下の恐れがあります。)

■ポールの取付けと取外し

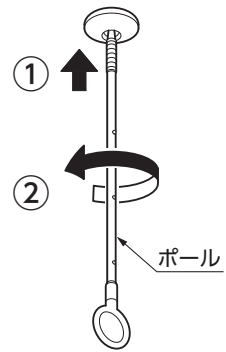
取付け

- ポールを本体にさし込み、上に軽く押し当てながら、右に回します。「カチッ」と音がしてロックされます。



取外し

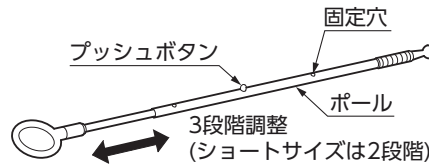
- ポールを上になんげ押し当てながら、左に回します。「カチッ」と音がしてロックが解除されます。



■ポールの長さ調整

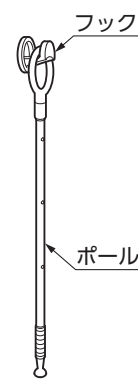
ポールは天井から取外し、手もとで調整してください。
(SSサイズは調整できません)

- ①プッシュボタンを押しながら、ポールを伸縮させます。固定穴にプッシュボタンがはまります。調整後はポールがしっかり固定されていることを確かめてください。



■フックを使ったポールの保管

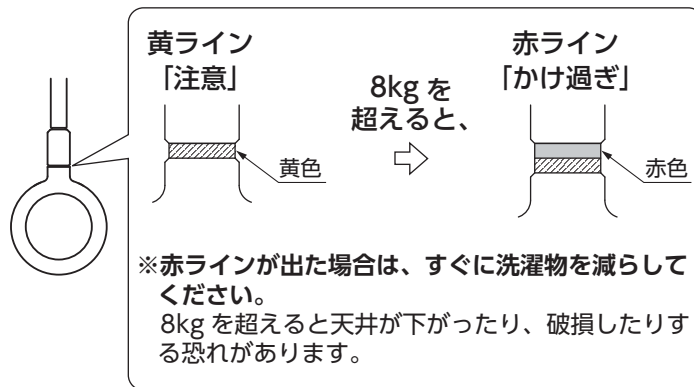
- ①ポールをフックにかけます。フック1個にポール2本をかけることができます。



使用上の注意

■8kgを超えると警告表示が出ます (荷重目安ガイド)

物のかけ過ぎをお知らせし、天井を傷めないよう注意を促します。



■重さの目安

- 長袖ワイシャツ 0.25 kg
- Tシャツ 0.2 kg
- ズボン 0.5 kg
- ジーンズ 0.9 kg
- バスタオル 0.5kg
- ステンレス製伸縮竿 1.0~1.3 kg (最大3mのもの)
- 樹脂製ハンガー 0.1 kg
- 角形ハンガー 0.6~0.8 kg

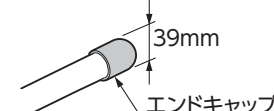
※上記は洗濯機で脱水後の水分を含んだ重さの目安です。

- ご使用される前にはポールを引っぱり、本体にしっかりロックしていることをご確認ください。

- 洗濯物を干す場合は、換気を心がけてください。(換気しないと、乾くまでに時間がかかったり、生乾きのにおいが発生することがあります。)

- ポール、竿、かけた物などが窓や壁に当たらないように注意してください。

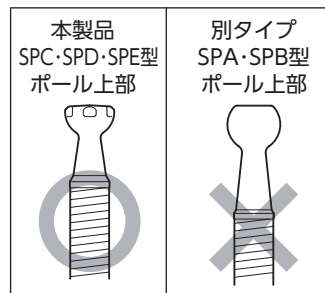
- 竿はエンドキャップの直径が39mm以下のものを使用してください。(リングの穴に竿が通りません。)



- ポール上部のバネを60°以上曲げないでください。(破損の恐れがあります。)



- 弊社製品SPA・SPB型のポールは使用できません。本製品とSPA・SPB型ではポール上部の形状が異なりますので、ポールの兼用はできません。



ポールを交換する場合は、SPC・SPD型用ポール、またはSPE型用ポールとご指定ください。

お手入れ

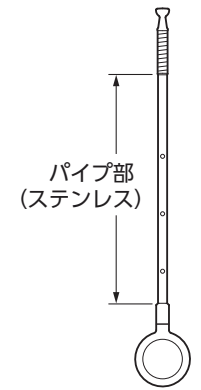
■使用できる洗剤・用具

お手入れの際には、下表の洗剤と用具を使用してください。これ以外のもを使用すると、損傷の原因となります。

使用できます	使用できません
 中性洗剤 柔らかい布	 金属磨き (パイプ部のみ) 中性洗剤以外の洗剤や薬品 ブラシ
	 シンナーなどの溶剤

■日常のお手入れ

柔らかい布で乾拭きしてください。ポールのパイプ部は錆びにくいステンレス製ですが、湿気などにより腐食する場合がありますので、こまめにお手入れをしてください。



■汚れが目立つとき

- ①中性洗剤を含ませた柔らかい布で汚れを拭き取ります。
- ②洗剤が残らないようによく水拭きします。
- ③乾拭きします。

■パイプ部に腐食・錆びが出たとき

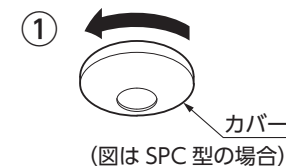
- ①台所用スポンジタワシの硬い面で錆びを落とします。
- ②それでも落ちないときは、金属磨きなどで磨きます。
※金属磨きはパイプ部のみに使用してください。(パイプ部以外に使用すると損傷の原因となります。)

メンテナンス

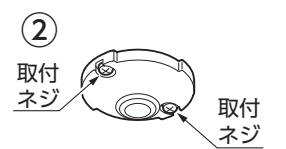
■本体の取付けがゆるんだりぐらつくとき

すぐに使用を中止し、取付ネジを締め直してください。

- ①カバーを左に回して取外します。



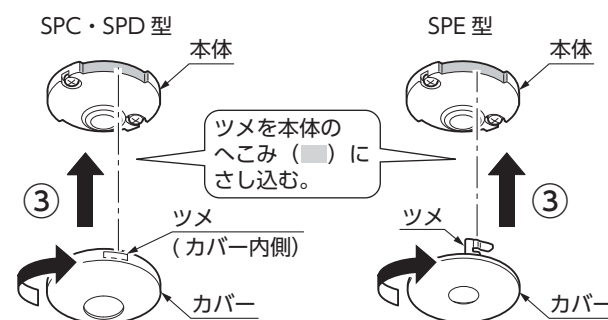
- ②取付ネジ (2本) を締め直します。締め直してもネジが空回りする場合は、すぐに使用を中止してください。そのまま使用し続けると落下の恐れがあります。



- ※再度取付けする場合は、「取付説明書」を参考にネジ位置をずらして取付けるか、施工店にご連絡ください。(取付説明書は弊社ホームページよりご覧いただけます。)

- ③カバーを本体にはめ込み、上に軽く押し当てながら、右に回します。

※落下防止のため、確実にとまるまではめ込んでください。



「らくらく物干し動線」を活用しよう!

お悩み解決!

- ①冬の物干しは寒さがつらい
- ②夏の物干しは紫外線や日焼け防止に気を使う
- ③外にいる間、子供から長時間目を離したくない

そんな悩みを解決するために、物干し場入り口の室内側に室内用物干を設置。時間のかかる洗濯物のハンガーかけは室内の物干ですべて済ませ、外へのかけ替えは手早く終了! 外干しがより楽になる「らくらく物干し動線」の完成です。

時間のかかる作業は室内で済ませて...

屋外に出るのは少しの間だけ

